## <医師用>

病名「

登園可能と判断します。

※主治医様 下記太枠内を御記入願います。

## 登園許可書 パレット保育園 施設長殿 入所児童氏名 20 年 月 日から症状も回復し、**集団生活に支障がない状態**になったので 20 年 月 日

医療機関名

医 師 名 印又はサイン

保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐ ことで、子どもたちが一日快適に生活できるよう、下記の感染症について登園許可書の提出をお願い

感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育所生活が可能な状態となってか **ら**の登園となるようにご配慮ください。

## ○ 医師が記入した意見書が必要な感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻しん(はしか)	発症1日前から発しん出現	解熱後3日を経過してから
	後の4日後まで	
風しん	発しん出現の前7日から後	発しんが消失してから
	7日間くらい	
水痘(水ぼうそう)	発しん出現1~2日前から	すべての発しんが痂皮化してから
	痂皮形成まで	
流行性耳下腺炎	発症3日前から耳下腺腫脹	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現して
(おたふくかぜ)	後4日	から5日を経過するまで、かつ全身状態が
		良好になる迄
咽頭結膜熱	発熱、充血等症状が出現し	主な症状が消え2日経過してから
(プール熱)	た数日間	
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が
	した数日間	消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正
	咳出現後3週間を経過す	な抗菌性物質製剤による治療が終了する
	るまで	まで
急性出血性結膜炎	_	医師により感染の恐れがないと認めるま
		で
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始す	抗菌薬内服後24~48時間経過していること
	る前と開始後1日間	
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮化してから